

平成14年度

# 深渡村長の所信表明



「後継者対策、ふるさと志向の促進、人材育成、雇用の場の確保などに果敢に取り組みます」と所信表明する深渡村長

普代村議会第一回定例会の開催に当たり、村政運営の基本方針ならびに平成十四年度の主要施策について、その概要の一端を申し述べさせていただきます。

二十一世紀の日本の未来は、北緯四十度東端の黒崎灯台から望む世界に開かれた海からいずる輝かしい初日のように、前途

え、さらなる発展を遂げていくためには、漫然と波に身を任せて漂っているのではなく船首を荒波に向けチャレンジし、前進することが必要であります。

今後も地域資源を自ら活かし自立する村づくりにより新たな挑戦をし、新村総合発展計画を基本施策とする教育文化の充実、産業の振

興、生活環境基盤の整備、行財政改革の推進のため、取り組む考えであります。

村には多くの課題が山積しておりますが、特に後継者対策、ふるさと志向の促進、人材育成、雇用の場の確保などに果敢に取り組んで参る決意であります。

## 人材育成は地域一体で

学校教育・幼児教育の充実教育環境の整備充実 村立学校五校体制を基本として

教育環境の整備充実、児童生徒の健やかな成長と豊かな人間性を育むための教育内容で一層の充実を図ることが重要であります。

少子化が進む中で、適正な学校数のあり方が話題になっておりますが、学校の果たす役割は単なる教育施設にとどまらず、その地域の活性化の拠点となっております。

完全学校週5日制は、地域社会との関わりや世代間交流を重視した教育が、求められていることから当面現在の体制を堅持することが有益であると考えて

社会教育の充実努力・地域リーダーの育成  
村民の皆さんが意欲的に多彩な学習に参加できる機会の充実により生涯学習の一層の推進を図るとともに、本村の産業や保健・医療・福祉などの各分野を担う人づくりを重要課題と捉え、地域づくりを担う意欲と実行力のある人材の育成とその自立を積極的に支援して参ります。

子どもから高齢者まで多くの村民に利用いただき生涯学習事業の拠点施設となっております。

## 郷土の文化情報を発信

文化・スポーツの振興 郷土の優れた歴史・風土に培われた貴重な伝統芸能の保存・伝承に一層努めるとともに、村づくりへも活用

鶴鳥神楽は後継者も順調に育つております。中野流鶴鳥七頭舞も年々高い評価を得ており、巡業や舞台発表などを通して村の情報発信にも大きく貢献していただいております。新たな活動の場や機会の創出にも取り組んでいきたいと考えております。

生活文化や食文化など多様な文化とのふれあいも重要であります。特に、芸術文化は心を豊かにするとともに、生活に潤いを与え、地域の魅力アップにもつながるものであり村民が優れ



絵本を開き楽しむ幼児たち